

▼12月12日  
クリスマス会



松前町障害自立ひまわりの会作業室で、手をつなぐ育成会主催のクリスマス会が開催されました。

ひまわりの会のメンバーに加え、支援学級の後輩、先生、ボランティアなど、日頃から交友のある40人が参加。一緒になって演奏やダンス、ビンゴゲーム、なぞなぞなどを楽しみ、少し早いクリスマス気分を味わいました。

▼12月5日  
高らかな歌声を



12月19日の松前町第九演奏会に先立ち、松前町第九合唱団は、エミフルMASAKIの1階グリーンコートでプレコンサートを行いました。

本番は伊予高等学校吹奏楽部の演奏でソリスト4人を迎えますが、今回はピアノ伴奏でソリストなし、4楽章の合唱の部分だけの抜粋でしたが、ホールに高らかに響き渡る迫力ある歌声に、買い物客らは思わず止まって聞き入っていました。

▼12月1日  
文化の香り高く



町民短歌大会は、第35回まさき文化祭の一環として松前総合文化センターで開かれ、大勢の愛好家が参加しました。

大会では、愛媛歌人クラブ会長の吉田伸保氏が、応募のあった作品を一つ一つ詠み、講評していききました。

参加者らは、作品の講評などを通して歌の心を学び、さらに感性に磨きをかけていました。

▼11月17日  
信号機がつけました



県道松山伊予線の出作と徳丸境の小松原交差点に、信号機が設置され、渡り初め式が行われました。

ここは北伊予小学校児童の通学路として利用されていますが、朝夕の交通量が多く、横断には大変苦労していました。そこで地域の皆さんが署名を集めて県警に提出。皆さんの願いが叶い、今回の押しボタン式信号機の設置となりました。

▼12月15日  
加藤温さんがキリバスへ出発



青年海外協力隊として派遣される加藤温さん＝中川原＝が、出発に先立ち町長を表敬訪問しました。加藤さんは、平成22年度3次隊としてキリバスへ派遣され、日本語教師として、漁船員養成校で将来日本の漁船で活躍する生徒に日本語の指導を行うことになっています。1月11日に日本を発ち、1年間のボランティア活動をする予定です。

▼12月7日  
しめ縄作りに挑戦



北伊予小学校の5年生が、地域の人と一緒にしめ縄を作りました。

地元のお年寄りにコツを教してもらったり、手伝ってもらったりしながら、3つに分けたワラの束をより合わせ、1本の太い縄を上手に作っていく児童たち。完成させたしめ縄は持ち帰り、「新年が良い年になりますように」と願いながら自宅に飾ります。

▼12月3日  
花壇がきれいになりました



伊予農業高等学校の2年生13人がボランティアで、役場の正面玄関の花壇に花植えを行いました。

色とりどりのビオラとパンジー約400株が生徒たちによって手際よく、丁寧に植えられ、花壇を鮮やかに飾りました。冬空のもと、かわいらしく咲く花々が、役場に来た人の目を楽しませてくれています。

▼11月19日・25日  
お仕事してくれてありがとう



勤労感謝の日になみ、古城幼稚園と松前幼稚園の園児が役場を訪れ、日ごろの感謝の気持ちを込めたプレゼントを町長に贈りました。

園児たちは「いつもお仕事してくれてありがとうございます」と手作りのメダルやペン立てをプレゼント。メダルには「風邪をひかないでお仕事頑張ってください」など、温かいメッセージが添えられていました。